

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2014年8月



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2014年8月1日発行 通巻256(毎月1回発行)

**夏山の天候の変化に要注意
忘れるな トムラウシの悲劇**

8月号 目次

・目次	2
・第5回県連理事会報告	3
・花博士の花便り	4
・ハイキング委員会リレーエッセイ	5
・千葉県連50周年事業実行委員会	5
・クリーンハイク中間報告	6
・清掃ハイク報告	7
・「ゆう」たよりNO—6	8
・NPOバスツアーの案内	10
・県連たより	11
・8月 9月予定表	12

表紙説明

NPOの支援活動も、年々変わっています。災害発生直後は、衣食住の支援、ガレキの撤去・被災住宅の片づけが中心でした。

宮城県石巻市では、被災地の空き地に「花を植える運動」が行われています。「ちば労山ゆう」では、支援活動の行き帰りに作業をしています。花どころ千葉の「水仙の球根」を植えました。この球根は、主旨に賛同した方からの寄付です。被災地を友情の花で埋め尽くしましょう。

2014年度第5回理事会報告

■開催日時:7月21日(木)19:00～

■開催場所:船橋市西部公民館

■出席:ちば山、茂原、船山、松戸、東葛、こまくさ、かがりび、ふわく、市川、シリウス、らんたん、民医連、自然保護、教遭、ハイキング、会長、理事長、副理事長、会計(山翠会理事兼任)、古瀬顧問 以上20名

■配布資料

- ・2014年〇県連総会議案書 遭難対策委員会活動報告(抜粋)
- ・クリーンハイク中間報告
- ・50周年記念事業報告について

■議題

1. 委員会・救助隊報告

*教育遭難対策委員会(岡田)

- ・〇県連事故報告(概要)ー計画書の提出方法に問題有り、注意喚起したい

- ・事故防止・経験交流集会 今年度は委員長の都合により日程をずらしたい。さざんかの家予約できれば11/29,30の予定

*ハイキング委員会(桑原)

- ・来年のロングハイク1月24,25日で行う。
- ・全国ハイキング集会 4名参加予定 他に希望者がいれば桑原まで連絡を

*自然保護委員会(菅井)

- ・クリーンハイク中間報告
- ・50周年に向け、県連自然保護の歴史をまとめていく
- ・全国自然保護集会 参加希望者は菅井まで

*女性委員会(広木)

- ・8/4委員会
- ・ワンコインの日程を変更要

*組織委員会(広木)

- ・組織アンケート、9会より提出有り、まだの会は今週中をお願いしたい

2. 災害支援報告(吉田)

・7/12～13(牡鹿・谷川浜)

9名の参加(+船山の岩本関係5名)

- ・13日は「門脇花いっぱい運動」に参加、石巻労山と共に震災遺構である本間家土蔵脇の花壇設置作業に協力、房総の水仙球根等植える

3. 50周年事業報告(広木)

- ・具体的な行事と実行委員会について 各行事の担当委員を確認
- ・次回実行委員会 9月11日(木) 船橋西部公民館 19時より

■今後の理事会日程について

- ・8月は役員会とも理事会は夏休み
- ・9月18日(木) 場所:西部公民館 時間:19時より

太東岬の海辺に咲く花

太東漁港の近辺で浜や崖に咲く花や海岸植物を觀に、7 月 19 日に行きました。釣り人が集まる漁港の崖で、目に付いたのは、**ボタンボウフウ**の白い花、スカシユリ、**ハマナデシコ**の薄紫の花が見え感激しました。砂浜のハマボウフウ（セリ科）は実になっていました、ボウフウ属は、薬草や健康食品として栽培されるほどの貴重な植物です。ハマニガナ、ハマヒルガオ、の花も、わずかに残っていました。灯台下で“太東海浜植物群落地”は大正 9 年に千葉で一番早く国の天然記念物として保護され、スカシユリの群落地です。毎年見る中で、今年は丁度見頃でした、他には、クコ、ハマオモト（ハマユウ）ツルナが咲いていました。

今月の巨木 富津市“環の大楠”

興源寺の大楠は、樹高が 15 m 幹周りは 12, 5 m あります、おいしいかな主幹は既に無く、空洞となり左右にヒコバエが育っています、根回りは 13 m 以上あり、千葉県では、清澄の大杉の次に太い木です。日本一の太い木は鹿児島始良市の蒲生の大楠で私の故郷から 30 分の処にあり、幹周りが約 24 m で中心は、空洞になり広さは、9 畳の広さがあります。40 数年前に、囲いが無かったので入った記憶がありそのころは 8 畳間と聞きました。



ボタンボウフウ



ハマナデシコ



スカシユリ



環の大楠

世界遺産 富士山:三保の松原

ハイキング委員 八巻 幸子

富士山が世界遺産に登録されてから一年以上がたちました。その中には三保の松原も入っています。

富士山には何回か登ったことがあります。最初に行ったのはあまり昔のことでよく覚えていない。また八合目付近で風雨にあい、合羽を着ていても下から吹き上げる雨、風に中まで(びしょびしょ)になり下山したこともあります。

いままで一度も行ったことのない「三保の松原」からの富士山が見たいと思っていました。機会があり参加しましたが、当日はあいにくの曇り空!! 着く頃には傘をさしての見学になりました。残念ながら海に浮かぶ富士山を見ることは出来ませんでした。

以上

50周年記念事業実行委員会より

千葉県連盟は、2016年に創立50周年を迎えます。

千葉県連盟の総力を結集して、全会員が「共に祝い・喜べる」事業にしたいと思えます。全会・クラブ・全会員の参加・協力をお願いします。

第1回実行委員会(6月12日)で決定出来なかった、実行委員会体制と各行事担当委員を7月理事会(7月17日)で選出しました。

- ・ 実行委員長 広木 県連会長(ちば山の会)
- ・ 副実行委員長 吉田 県連副理事長(船橋勤労者山の会)
鶴田 県連副理事長(ちば山の会)
古瀬 県連顧問(千葉こまくさハイキングクラブ)
- ・ 会計 小林 県連会計(まつど山翠会)
(若干名 補充が必要)
- ・ 千葉県連盟の特徴的な行事・取り組みのまとめ。 桑原 ハイキング委員長
ハイキング委員会の皆さん、中原ハイキング委員(ふわくHC)に協力をお願いします。
- ・ 千葉県連盟の自然保護の取り組み 菅井 自然保護委員長
自然保護委員を中心に、鶴沢 元自然保護委員長(ふわくHC)に協力をお願いして、千葉県連の自然保護の取り組みを学習し、全会員共通の認識としたい。
- ・ 房総の山・沢についての紹介 吉田 副実行委員長
ふわくHC・君津ケルン山の会・茂原道標山の会等、地元に詳しい会・クラブに協力をお願いして下見から始めたい。各会の協力をお願いします。
- ・ 50周年記念誌について 広木 実行委員長
具体的な内容を決定し、関連資料等を各会・クラブに協力を依頼する。
担当委員の選出・協力をお願いする。
- ・ 記念山行・ハイキングなどについて 安彦 東葛山の会会長にお願いしたい。

第2回実行委員会のお知らせ

9月11日(木) 19時より県連事務所で実施します。

県連役員・理事、各会より選出実行委員 の参加をお願いします。

2014年度 クリーンハイク中間報告 7/23 現在

自然保護委員会

実施日	会 名	場所	参加 人数	可燃	不燃	総重量 Kg
5/11	県連統一行動	清和県民の森 高宕山周辺	38			30
5/17	シリウス山の会	高水三山	9	1.0	1.7	2.7
5/25	船橋勤労者山の会	三つ峠	13	0.7	0.8	1.5
6/1	君津ケルン山の会	房総郡界尾根	7	5	3	8
6/14	かがり火山の会	茅ヶ岳	7			2
	合計9会		74			44.2

- ◆ 県連統一クリーンハイク参加会 7会 38名
 - ・君津ケルン山の会 9名 ・ふわくハイキングサークル 12名 ・ちば山の会 6名
 - ・こまくさハイキングクラブ 5名 ・東葛山の会 3名
 - ・茂原道標山の会 2名 ・船橋勤労者山の会 1名
- ◆ 人数の多い会が、秋から冬にかけて実施計画をしていることもあり、現時点では実施がまだ少ない。今後実施した時は、菅井まで連絡をお願いします。
- ◆ 今年度の特徴として 君津ケルン山の会、シリウス山の会、かがり火山の会等、比較的少人数の会の積極的な参加が見られた。どの会の結果を見ても山には非常にゴミが少なくなっている。ゴミはゴミを呼ぶとよく言われます。少しでも、拾うことが大切だと思います。また、一般登山者が我々のゴミを拾う姿を見て、山を愛し、自然を大切にする心を更に強くしてもらいたいと思います。

千葉県連盟では、房総の自然保護・自然破壊防止監視活動に取り組んでいます。
房総の山・沢などで見かけた、ゴミ投棄・産業廃棄物の不法投棄・立ち入り禁止区域への車の乗り入れなどを見かけた場合、下記の連絡先をお願いします。

・千葉県勤労者山岳連盟 ホームページ 自然保護委員会への問い合わせ

かがりび山の会 清掃ハイク報告

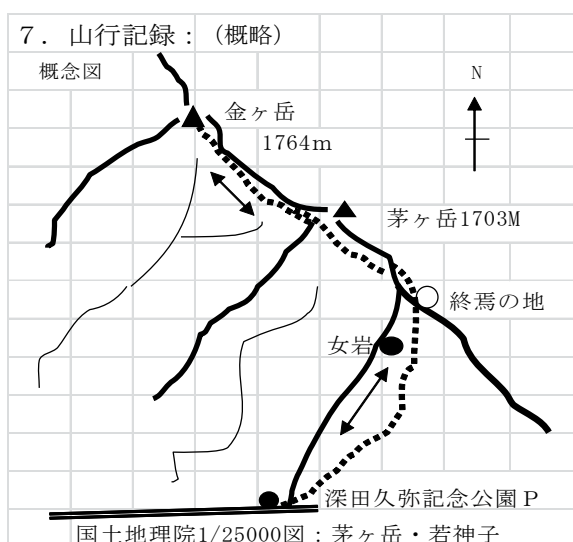
報告者 星野 伸矢(県連 自然保護委員)

1. 目的 : 清掃ハイク & 茅ヶ岳登山(久弥終焉の地を訪れる)
2. 実施日 : 平成26年6月13日 ~6月14日
3. 参加者 : 7名(女4名・男3名)
4. 清掃場所: 茅ヶ岳山頂 ~ 深田久弥記念公園P(下山路)
5. 清掃実績: 約2kg スーパー袋 7袋(写真参照)
6. 清掃概要: 茅ヶ岳山頂から下山路をゴミ拾いを開始したが、なかなか発見できない。苦労して見つけたゴミも飴等の包装紙(銀紙・セロハン紙)が殆んどであった。これは故意に捨てたゴミでは無く、登山者のマナーが浸透し自然保護の意識が高まった証と思われます

途中から少ないゴミに気力が散漫になったので、先頭を交代しながらゴミ発見の時間を競いゲーム感覚で楽しみながら下山しました。(小さい包装紙が大半、コーヒー缶1個で0.5kg位) また、県連自然保護の緑の腕章を着け下を見て歩いていると、すれ違う登山者から声を掛けられ事情を説明すると「感心ですね」、「ご苦労様です」と労われる事が数回あり、面映いこと半面、多少嬉しく感じられました。深田公園近くになると、一般の観光客も足を踏み入れるらしく、ペットボトル・空き缶、また片っぽだけの靴等明らかに捨てられたゴミがあり、トータルで2kg位になり、なんとか面目を保ちました。

7. 課題: 「かがりび」は柏市を中心に活動しており、毎年房総で実施される県連主催の合同清掃ハイクには参加者が集まらず、「かがりび」単独での他県での清掃ハイクを実施しています。この単独清掃ハイクは会の年間計画に毎年位置づけられ、会員の自然保護への意識を高め理解を深めており、19年間継続した事を「かがりび」は自己評価しています。

しかしながら、せっかく清掃活動を実施するならば、地元(千葉県特に東葛地域)の自然保護・環境美化に少しでも貢献したいという忸怩たる想いが少なからず有ります。今後、地元での清掃ハイク、例えば手賀沼清掃活動などに参加する或は東葛地域の山の会と手を組んで東葛地域で合同で実施する事も一考ではないでしょうか。



日程・コース(概要)

- 6/13(金) 柏21:00→中央道→葦崎IC→道の駅葦崎(仮眠)
- 6/14(土) 起床4:30→深田記念公園P・6:00→深田終焉の碑合掌→茅ヶ岳山頂8:30
→金ヶ岳山頂9:30→茅ヶ岳山頂11:00→(清掃ハイクをしながら下山)
→深田記念公園着13:15→温泉入浴→柏着19:00 歩程6時間30分

ゆう便り NO—6

報告者 長池 康雄 (ちば山の会)

「NPO法人ちば労山ゆう」の正会員・賛助会員のみなさん。

今日は凄まじい暑さでしたね。じっとしていてもTシャツが絞るほどの汗に濡れてしまいます。(私がただ単に汗っかきなせいなのかも)

今回、仮小屋で仮眠していましたが、突然ドンッと突き上げられる衝撃があつてクラクラと揺れ始めたではありませんか。

すぐ傍に立つ行政無線が“地震発生！津波に注意！”と繰り返す大音響で目が醒めました。外では行きかう車のエンジン音がいくつかしていましたが、幸い何事もなく朝を迎えました。・・・が、眠いこと！

さて、今回は、少々寂しく9名のご参加でしたが、“房総の花を牡鹿の郷に！”の新しい活動は牡鹿半島だけでなく石巻市内にも拡大いたしました。(花壇作りには他の方々も加わり賑やかに行われました)

花壇作業に大汗を流した参加のみなさんご協力ありがとうございました。



花壇づくり、雑草除去

では、早速・・・

- 1、日時 2014.7.12(土)～13(日) 晴
- 2、参加 9名プラス「タスコ」社の方々5名
- 3、活動場所 石巻牡鹿半島谷川浜
- 4、宿泊場所 現地漁師さんのプレハブ小屋
- 5、活動内容 ホヤ養殖用牡蠣殻の吊紐通し作業

今回より新しい宿泊場所になる地元漁

メンバーは20頭を超える鹿の大群に遭遇したそうです。

万石浦から半島に入るあたりからも、たくさんの鹿達に逢いましたから一時姿を見せなかった鹿達も、元気を取り戻したのかもしれない。

それから、元谷川中学校跡(現在の仮設住宅地)近くで道路を渡るテンの姿を始めて目撃しました。えっ、こんなところにと驚きましたよ。

12日の仕事はホヤ漁の牡蠣吊りへの紐通し作業でした。

3か所に分かれ作業場に向かいます。

私は、これから泊り場を提供していただく浜に近い方の作業場です。



作業前の打ち合わせ

こらでは、3代、2世帯にわたるご家族が集結して私たちと同じ作業にとりかかります。ほどなくして歓声とともに可愛いお孫さんたちが次々と姿を見せました。



お茶タイム 主役はどこでもお孫さん

幼稚園年長さんから0歳児まで、“あかりちゃん、あおいちゃん、はるきちゃん、きひろちゃん、いろはちゃん、ちひろちゃん、です。そして、プレハブ小屋のテーブルにみんなが集まってお茶にします。

親御さんの胸元から離れない0歳児が、なぜか私のダッコに泣きもせず手を広げてくれました。親御さんもびっくりです。おじいさんと間違えたのでしょうか？

1本の吊り紐に140個の牡蠣貝を通し、今日1日で、360本の牡蠣吊りを完成させたそうです。計算すると何と50,400個の貝を処理したのです。

驚きですね！

3時半で用意した貝が無くなりましたので作業終了です。



牡蠣殻吊り 作業中

この後、私たちは港湾を見渡す二渡神社への石段の両側に広がる法面に用意した紫蘭、紫陽花、日本水仙、鈴蘭水仙、コスモスの植栽をします。

倒壊した鳥居の再建が行われるそうですが、新しい鳥居を囲んで千葉の花が咲き乱れる景観を想像します。



二渡神社の法面に植樹記念

13日は石巻市内の門脇小学校付近に花壇づくりに向かいます。

門脇地区は海から800m、2100戸の住宅が壊滅したところです。

門脇小学校は震災により発生した火災で全校灰燼に帰しました。

現在は瓦礫の除去が終わった広大な平原と、修復なった黒曜石の墓石が林立する墓地とが奇妙なアンバランスをなす光景のなかに、津波の威圧を生き抜いたナマコ壁の土蔵が修復されて資料館となっています。

この土蔵の横の砂礫地が今日の花壇作りのフィールドです。

桜の木などがポツンと植えられ、大きな岩が2、3個転がっている状況にありました。この硬い砂礫をツルハシで起こし、近くの荒地から運び入れる土で覆土します。

ここに千葉から運んだ紫蘭、紫陽花、水仙球根500個ほど、石巻のマリーゴールド100株を植込みます。

「ちば労山ゆう」「石巻労山」「バスコ」「本間夫妻」総勢25名ほど。

添付の写真でご覧のとおり、白ナマコ壁の土蔵と、黄のマリーゴールド、石組みなどがみごとな調和を見せる立派な花壇ができました。



土蔵と花壇は人気スポットの予感

次の石巻は、9月13日（土）～15日（月）を予定しています。

その折には是非ご覧になって、やさしく水やりなどやっていただきたいと思います。

次回は、8月23（土）～24（日）福島南相馬の予定です。

暑さ厳しい時期ですが引続きご協力のほどよろしくお願いします。

東北支援 バスツアー

～震災を忘れず、復興への歩みを感じ、秋の東北ならではの幸を満喫する旅～

昨年に引き続き、今年度も東北支援バスツアーを企画しました。東日本大震災より4年目になりますが、東北の現状はどうでしょうか。実際に足を運んでいただき、ご自身の目で確かめてください。そして、観光で東北を応援してください。



割烹民宿めぐろ

小高い場所にあったため辛うじて津波の被害は避けられましたが、大地震により陥没するなど建物の三分の一ぐらいが損壊しました。震災時は被災者を受け入れ、小湊浜地区の拠点となったところです。今年の春にリニューアルオープンしたばかりで、割烹と頭に付けるくらいに海の幸にこだわる宿です。15日夜はご主人より震災当時のお話をお伺いする予定です。

日程：2014年11月15日（土）～16日（日）

参加費：20,000 円（往復のバス代、宿泊費）

募集定員：30名

*旅程は交通の事情等により変更する場合があります。

11/15	JR 松戸駅西口市民劇場前6：30～石巻・門脇地区（震災遺構 門脇小学校・本間家土蔵視察）～牡鹿・谷川浜（ゆうの支援活動視察&作業体験もあり）～小湊浜 割烹民宿めぐろ（泊）
11/16	被災地視察（女川町～雄勝～大川小学校～南三陸町さんさん商店街）～帰葉（20時頃予定）

主催：NPO 法人ちば労山ゆう

後援：千葉県勤労者山岳連盟

申込先：佐藤（tel/fax 043-306-5238

e-mail k-sato111@asahinet.jp）

角掛（tel/fax 043-233-1845

e-mail tsunojun@my.email.ne.jp）

県連たより

県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所
〒262-0033
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101 号室
TEL・FAX: 043-306-1190
Eメール: rousanchiba@grape.plala.or.jp
JR 総武線幕張本郷下車、海側 徒歩 5 分
(県連事務所に常駐者はいません)

- ◎ 千葉県連ホームページ
<http://www.cwaf.jp>
県連盟への問い合わせは、上記ホームページ
事務局への問い合わせまで
- ◎ 事故一報送付先
教遭委員長・岡田 賢一
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
Fax: 043-271-4704
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず
送付の事。
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先
機関紙委員会・広木 国昭
danphiro@zpost.plala.or.jp
- ◎ 連盟費振込み先
郵便振替口座 00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先
口座番号: ゆうちょ銀行
00240-8-98419
加入者名: NPO 法人 ちば労山ゆう
代表者 吉田 哲治
- ◎ その他、県連盟、全国連盟への、ご意見
問い合わせなどは・広木まで

NPO 法人「ちば労山ゆう」

- ◎ 「ちば労山ゆう」への入会は
千葉県連盟ホームページから
入会出来ます。
・入会申し込みは
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
・「ちば労山ゆう」への問合せは
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>
・入会情報 (7 月末)
正会員数 96 名
賛助会員数 111 名
合計 207 名
常時、会員を募集しています。
入会連絡は、上記アドレスまで！
新年度の NPO「ゆう」支援活動の
お知らせ
・ 8 月 23 日 (土) ・ 24 日 (日)
・ 9 月 13 日 (土) ・ 14 日 (日)

支援物資は常時販売中です。

下記アドレスに連絡を！

三陸・気仙沼直送の支援物資は
支援物資担当・広木までどうぞ
今人気 「湯通し塩蔵わかめ」
「おさしみわかめ」
「さしみこんぶ」
「くきわかめ」
「すき昆布」
「とろろこんぶ」

常時在庫あり、宅配相談下さい
danphiro@zpost.plala.or.jp
090-8316-2020

県 連 活 動 予 定 表

8 月	行事予定	9 月	行事予定
1 金		1 月	女性委員会
2 土		2 火	県連役員会
3 日		3 水	
4 月	女性委員会	4 木	
5 火	県連役員会はお休みします	5 金	
6 水		6 土	
7 木		7 日	
8 金		8 月	
9 土		9 火	ハイキング委員会
10 日		10 水	
11 月		11 木	50周年実行委員会(第2回)
12 火		12 金	
13 水		13 土	NPO支援活動
14 木		14 日	〃
15 金		15 月	
16 土		16 火	
17 日	理事会	17 水	
18 月		18 木	県連理事会
19 火		19 金	
20 水		20 土	
21 木	県連理事会はお休みします	21 日	
22 金		22 月	
23 土	NPO支援活動	23 火	
24 日	〃	24 水	
25 月		25 木	
26 火		26 金	
27 水		27 土	全国ハイキング集会【岐阜県】
28 木	組織委員会	28 日	〃
29 金		29 月	
30 土		30 火	
31 日			

発行者：千葉県勤労者山岳連盟

〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18

レジデンス幕張台 101号室

TEL・FAX 043-306-1190 (事務所に常駐者はいません)

発行責任者：吉田 哲治

編集責任者：広木 国昭

問い合わせ先：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ 事務局への問い合わせ